

# 病診連携通信

## 平成20年 公開臨床研修検討会(CPC)実績

開催日	年齢	性別	症 例	参加人数
4月21日	60歳代	男性	左後腹膜膿瘍	66名
	70歳代	女性	肝細胞癌	
5月26日	70歳代	女性	クモ膜下出血 DIC	48名
	70歳代	男性	多臓器不全	
7月29日	50歳代	男性	気道閉塞による呼吸不全	51名
10月7日	60歳代	女性	膀胱癌	58名



平成20年10月7日開催のCPC  
病理医:群馬大学 中里 洋一教授

当院では、臨床研修検討会(CPC)を約2ヶ月に1回定期的に開催しております。臨床研修検討会は、複数の臨床科と病理医や検査医が合同で行う討論形式の症例検討会です。症例の診断に至るプロセスの合理性、治療の妥当性、画像や検査所見の整合性や矛盾点などを議論します。こうした、症例検討会は典型的でも希少例でも患者様のアウトカムの分析のために非常に有用であると考えております。

画像診断方法や検査が発達した現在では、臨床診断が根本的に覆されることは稀であるかもしれませんが、原疾患に関連した合併症や偶発性病変を通じて生前には把握しきれなかった変化や、死因に直結する病態、生前には見逃されていた可能性のある微妙な画像所見の意味づけや検査値の異常の合理的な解釈がなされることがあります。今日、多くの医療機関で病理解剖が減少していきっている中で、臨床病理検討会は医学の向上に貴重な材料になるのではないのでしょうか。

本年12月にも群馬大学病理学 中里洋一教授にご指導いただき、臨床研修検討会を催す予定でおります。地域の先生方にもご参加いただき有意義な検討会となるよう努力をして参りたいと考えております。

## メタボ・糖尿病治療センターで市民講演会を開催いたしました。



平成20年9月20日(土)に市民向け講演会【聞いて安心  
わかりやすいメタボ撃退法】を開催致しました。

同講演会には、地域住民60名が参加し肥満や糖尿病、  
食事の留意事項等、当院の下村洋之助センター長が分  
かりやすく丁寧にお話されました。

講演後には、糖尿病療養指導士らが血圧測定、栄養相  
談、運動療法などブースを設置し熱心に、分かりやすく  
市民の方々に説明をしていました。

今後は、各地域の公民館などを会場にして  
糖尿病予備群と言われる方々に啓蒙活動  
し講演会の参加を通じて意識を高めて頂け  
るよう努力をしております。



## 日高リハビリテーション病院における摂食・嚥下外来、装具外来のお知らせ

同グループの日高リハビリテーション病院で、摂食・嚥下外来と装具外来を開始致しました。

摂食・嚥下外来・・・嚥下造影検査(VF)嚥下内視鏡検査(VE)で嚥下状態の評価をして専門的なリハビリを実施致します。

装具外来・・・装具の不具合についてリハビリテーション医がご相談をお受け致します。(理学療法士や義肢装具士も同席します)

摂食・嚥下外来 診察日	月・水・木曜日・第1・3土曜日午前中
装具外来 診察日	毎週火曜日午後3時から午後4時

お問合せ先:日高リハビリテーション病院  
電話:027-388-2005 相川・佐藤